

Sumitomo Mitsui Banking Corporation Brazil DAILY MARKET REPORT



Treasury Department

■ マーケットサマリー

昨日のドルレアルスポット相場は、ブラジル議会が休会中で投資家のリスク許容度が比較的高まりやすい環境化、グローバルなドル安(オバマケア撤廃法案も可決されそうになく、トランプ大統領による減税を含めた財政政策への期待感も薄れつつある)の流れに追随してレアルへの資金流入が続いている、一時3.14台半ばまでレアル高が進行した。マーケットはレアルが対ドルでJBSショックが起きた5月17日以前の水準へ戻りつつある中、ブラジル中銀が現在実施しているスワップのロールオーバー(8300枚=4.2億ドル相当、中銀の先物でのドル売り)を継続するかどうかに注目している(中銀は8月1日に期日を迎えるスワップを約33億ドル、全体では約278億ドルのポジションを保有している)。なお、5月15日にレアルは対ドルで3.10の水準を下回ったが、中銀は通常のロールオーバー入札を継続している。また、4月24日にブルームバーグ社がGoldfajn総裁へ行ったインタビューにおいて、同総裁は、①相場の変動が過度に高まりやすい兆しがない限り、入札規模を維持するのが妥当、②足許のスワップポジションは適当な水準であり、どちらに動くことも可能、などと発言していることからも、目先は現在の入札規模を維持すると推測されている。

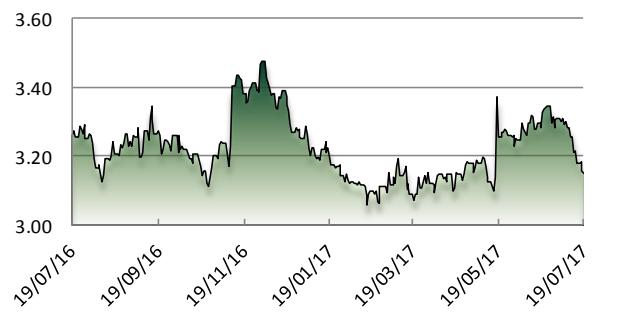
Meirelles財務相は6月28日、「今年の成長率見通しに下方バイアスがかかっている(第2四半期は第1四半期を下回る)」との見解を示したが、政府が今週(おそらく本日20日)に公表すると見られているレポートでは、従来の+0.5%の見通しが維持されるとの見方が一部で観測されている。

■ マーケットデータ

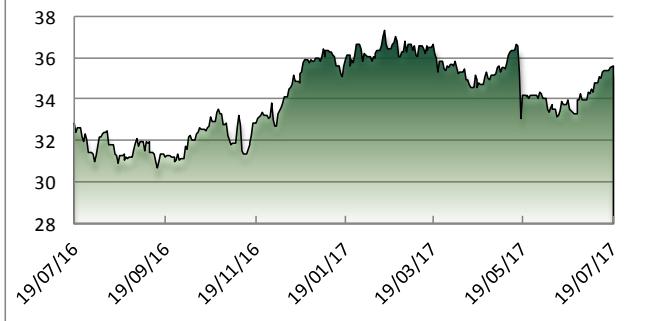
Indicator	Unit	7月18日	7月19日	前日比	1ヶ月前比	(年初来) 高値	(年初来) 安値	
レアル	対ドル	BRL	3.1564	3.1489	-0.24%	-4.08%	3.0411	3.4085
	対円	JPY	35.50	35.56	0.17%	4.71%	37.45	32.57
	対ユーロ	BRL	3.6473	3.6255	-0.60%	-0.99%	3.2289	3.7928
円	対ドル	JPY	112.07	111.97	-0.09%	0.39%	108.13	118.60
	対ユーロ	JPY	129.48	128.93	-0.42%	3.70%	114.85	130.77
Bovespa (ブラジル株価指数)	Index	65,338	65,180	-0.24%	5.11%	69,488	59,371	
CDS Brazil 5yrs	bps	221.40	216.30	-2.30%	-9.00%	281.62	195.45	
Brazil 10yrs Gov. Bond	%	10.14	10.06	-0.79%	-2.99%	11.77	9.91	
DI Future Jan18 (金利先物)	%	8.65	8.60	-0.52%	-5.70%	11.51	8.59	
3 Months US Dollar Libor	%	1.3069	1.3069	0.00%	2.10%	1.3069	0.9987	
CRB Index (国際商品指数)	Index	176.88	178.66	1.01%	4.31%	196.36	166.48	

これらのレートは各市場における終了時点の気配値です。実際のレート提示は弊行担当者までお問い合わせ下さい。

ドルレアルスポットチャート



レアル円スポットチャート



〈オフィスマン連絡先: 0800 722 2762〉

本レポートは情報の提供目的としており、何らかの行動を喚起するものではありません。ここに示した意見は本レポート作成現在の筆者の意見を示すのみです。データや数値の抽出範囲・基準は任意で設定している場合があります。データ・資料等については、数値等の誤りが含まれている可能性があります。本レポートに基づき、お客様が投資のご判断をされた結果生じた損害・損失については当行は一切責任を負いません。投資や資金運用に関する最終決定は、お客様ご自身で判断されるようお願い申し上げます。本レポートの全部または一部の無断コピー・転載はご遠慮頂きますようお願い申し上げます。